



# 教育学習支援センター ニューズレター

## Center for Academic Practice and Resources, Newsletter

本年度より新型コロナウイルス感染症による規制が徐々に緩和され始め、広島大学にも活気が戻ってきました！学生たちは対面でいきいきと大学生活を送っているようです。大学生活がさらにより一層充実したものとなるように、教育学習支援センターは、学生からの教育・学習に関する相談の受付に加え、大学生活を支援するイベントを定期的で開催しています。今年度前期においても、新入生同士のつながりを作ることを目的とした「新入生懇話会」と広大TAの支援を目指した「TAセミナー」の2つのイベントをそれぞれ2回ずつ開催しました。以下、特に好評だった「第6回新入生懇話会」と「第9回TAセミナー」の様子をご紹介します♪

### 教育学習支援センター2023年度前期の取り組み

#### ○第6回新入生懇話会(4月27日(木)16:30～17:30 東広島キャンパス学生プラザ1階)

新入生懇話会は、学習や生活上の悩みを気軽に話し、所属や学年、国籍を越えた繋がりを作る場の提供を目的に、年3回程度開催しています。通算6度目の開催となる今回は、大学院生から学部生まで多様な専攻から新入生15人が参加しました。学生スタッフ数名も加わり、4つのグループに分かれ、自己紹介から始まり、自分の故郷や余暇の過ごし方など様々な話に花を咲かせました。約1時間の懇話会もあっという間に過ぎ、どのグループも親睦を深めたようでした。なかには懇話会後も連絡を取りあえるようにと、連絡先を交換する様子も見られました。事後アンケートでも、懇話会の参加目的が「友達作り」「研究室とは別の人間関係を作りたい」など交友関係を広げたいと答えた参加者が多かったため、良い機会の提供となったのではないかと思います。



#### ○第9回TAセミナー(7月18日(火)16:30～18:00 オンライン開催)

**第9回 広島大学 TA セミナー**  
「私の知らないTAの世界」

- 広大TAの仕事について知り、違う分野のノウハウを知る。  
経験豊かなTA数名から学びます。
- 日 時: 7月18日(火) 16:30～18:00
- 場 所: オンライン(Microsoft Teams)
- 対象者: TAIについて興味のある全ての方
- 言 語: 日本語(質問対応可能:英語、中国語)
- ※参加URLはこちら
- プログラム
  - OTA経験者による「TAの主な業務内容の紹介」  
:TA経験者3名(教育学習支援センター学生スタッフ・ゲスト)
  - 「Hirodai TA制度の紹介」  
:櫻井 勇介(教育学習支援センター・教員)
  - ○パネルディスカッション・質問対応

第9回TAセミナーには、過去最多の約60名の方が参加しました！参加者には、TAをやってみたいと考えている学生や他学生のTA経験に関心がある学生のみならず、大学教員の方の姿も見られました。セミナーでは、文系・理系・国際系という様々な分野でTAとして勤務したことがある経験者3名が壇上に上がり、各々のTAの業務内容や経験を発表しました。またパネルディスカッションの時間も設け、TAに関する意見交換が活発に行われました。事後アンケートでは主に満足できたという内容のフィードバックをいただきました。一方で、広島大学霞キャンパスでのTA業務の経験談を求める声や、英語でのTAセミナー開催を望む声もあり、今後のTAセミナーのプログラムに取り入れていけたらと考えています。

# 2023年度新学生スタッフメンバーの紹介！！

## ○教育学習支援センターに、学生スタッフが4名新たに加わりました！

専門分野は??なぜ広大に来たの??先輩学生として、そして学生スタッフとして広大生に伝えたいことは…? 以下ご紹介します～♪

### 新メンバー1：猿田 静木 (サルタ シズキ)

#### ●所属：

人間社会科学研究科・教育科学専攻・教育学プログラム

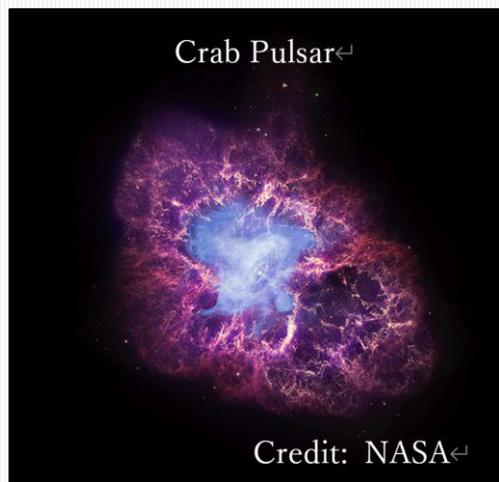
#### ●専門分野：異文化間心理学・日本語教育

#### ●なぜ広島大学を選びましたか？

私は別の大学を卒業した後、社会人として数年働いていました。働く中で自分のキャリアを見つめ直す機会があり、研究の道へ戻ることを決心しました。当初は出身大学へ戻る予定でしたが、指導教員の広島大学への赴任に伴い、広島大学を受験することにしました。ですから、現在広島大学にいることは、2年前の自分は想像もしていなかったことです。人生何が起こるかわかりません。広島大学でのご縁を大切にしながら、日々頑張りたいと思います。

#### ●学生に伝えたいこと

ぜひ大学で学ぶうちに、積極的に様々な人と知り合って、いろいろな考えに触れてみてください。その中で、数人でも卒業後も連絡を取れる関係に繋がれば、大変素晴らしいです。私自身、大学在学中に育まれた人間関係は、社会に出てからはなかなか得られない関係だと感じています。少しでも良いので周りの人と関わり合いながら、大学生活を送ってください。



### 新メンバー2：柴田 湧輝 (シバタ ユウキ)

#### ●所属：先進理工系科学研究科

#### ●専門分野：物理学

#### ●なぜ広島大学を選びましたか？

広島大学を選んだ理由は、1つ目はブラックホール研究に関わる教授が在籍しており、ブラックホールに漠然と興味があったからです。2つ目は広島大学の教育学の力に魅力を感じたことで、高校生の頃から友達に勉強を教えることが好きで、その経験から教育学に携わりたいと思ったためです。以上が広島大学を選んだ背景です。

#### ●学生に伝えたいこと

学生生活を充実させるために、勉学だけでなくバイトや遊びも大切にし、今の時間を大切にしてください。これらの経験は、悔いのない学生生活になるだけでなく、思い出にもなりますし、将来の就職活動でも役立つ可能性があります。

# 2023年度新学生スタッフメンバーの紹介！！

## ○教育学習支援センターに、学生スタッフ4名が新たに加わりました！

### 新メンバー3：Adriani Mutmainnah (アドリアニ・ムトゥマインナ)

●所属：  
統合生命科学研究科・基礎生物学プログラム・統合生命研究科附属宮島自然植物実験所

●専門分野：島嶼環境植物学 多様性生物学

#### ●なぜ広島大学を選びましたか？

私が初めて広島に来たのは、広島市立大学で開講される夏の短期集中講義「Hiroshima & Peace 2012」に参加した時でした。その時、すぐに広島が好きになりました。その後、日本で海洋生物学を学ぶことができる大学を探していたところ、現在の指導教員の先生から「喜んで指導します」というメールをいただきました。この時、広島は、本当に私の運命の地であり、心友のようだと感じました。

#### ●学生に伝えたいこと

私は、日本語を話したり書いたりすることはあまり上手ではありません。また、研究室が宮島にあるので東広島キャンパスに頻繁に来ることもなかなかできません。しかし、学生スタッフとして皆さんを助けたり、広島大学でもっと友達を作ることができればとても嬉しいです。今度一緒に異文化交流をしてみませんか？ぜひみなさんとお会いして、インドネシア語、英語、日本語でお話ししたいと思います。



### 新メンバー4：岡本 万歩 (オカモト マホ)

●所属：  
人間社会科学研究科・教育科学専攻・国際教育開発プログラム

●専門分野：インクルーシブ教育・障害理解教育

#### ●なぜ広島大学を選びましたか？

広島大学の教育学では多くの研究がなされ、レベルが高いと認識されています。また、英語に触れる機会をより多く増やしたいと考えており、海外からも多くの留学生が来日し、優秀な学生、研究者が多く在籍する広島大学で、関心分野の研究をより深めていきたいと思い、選びました。広島大学で自分の将来の選択肢を広げるために日々、頑張ってます！

#### ●学生に伝えたいこと

失敗を恐れないことです。自分の目標や、成し遂げたいと思うきっかけを大切にして、ぜひたくさんの方にチャレンジしてみてください！広島大学にはたくさんの方の学部、研究科があり、様々な専門性や価値観を持った人がたくさんいます。また、様々な支援制度や場所、環境があるので、きっと挑戦を後押ししてくれると思います！！

#### 【問い合わせ先】

広島大学 教育学習支援センター  
〔連絡先〕

Email: [capr@hiroshima-u.ac.jp](mailto:capr@hiroshima-u.ac.jp)

〔教育・学習に関する相談フォーム〕

<http://forms.office.com/r/VPcgP8nzGA>

〔Twitterアカウント〕

<https://twitter.com/HUcapr>